



恋人=こいびと、一関市室根町=いちのせきしむろねちょう、矢越山=やごしやま、
永遠=えいえん、集う=つどう、仲間=なかま、北海道=ほっかいどう、
沖縄県=おきなわけん、参加=さんか、津波=つなみ、被害=ひがい、
気仙沼市=けせんぬまし、漁師=りょうし、広葉樹=こうようじゅ、苗木=なえぎ、
東日本大震災=ひがしにほんだいしんさい、犠牲者=ぎせいしゃ、鎮魂=ちんこん、
復興=ふっこう、祈願=きがん、深緑=しんりよく、宣言=せんげん、慕う=したう、
自治会=じちかい、主催=しゅさい、被災地=ひさいち、恨んで=うらんで、
室根西自然愛護少年団=むろねにししぜんあいごしょうねんだん、応援=おうえん、
披露=ひろう、創作=そうさく、太鼓=たいこ、絆=きずな、魚介類=ぎょかいりい、
栄養=えいよう、保護=ほご、生態系=せいたいけい、保全=ほぜん、
重要性=じゅうようせい、訴えて=うったえて、過去最多=かこさいた、
育む=はぐくむ、形成=けいせい、大漁旗=たいりょうばた、斜面=しゃめん、
環境整備=かんきょうせいび、貢献=こうけん、真剣=しんけん、表情=ひょうじょう、
記念=きねん、対談=たいだん、最初=さいしょ、規模=きぼ、継続=けいぞく、
養殖=ようしょく、麓=ふもと、農産物=のうさんぶつ、振る舞い=ふるまい、
緑り広げ=くりひろげ、住民=じゅうみん、交流=こうりゅう、延べ=のべ

1. 地図帳で室根山と気仙沼湾の位置を確認しましょう。
2. 2011年、2018年の記事の見出しの○○、2011年の記事の見出し□□に、それぞれ入る漢字2文字を書きましょう。

恋人

復興

3. 「森は海の恋人」とは、どのような意味でしょう。2011年の記事から関係する文章を抜き出しましょう。

気仙沼湾に注ぐ大川上流部の山に魚介類の栄養につながる広葉樹を植え豊かな海を育む。

4. 牡蠣（かき）の森を慕う会代表の畠山重篤さんは東日本大震災で牡蠣の養殖いかなど仕事の道具を全て流されました。それでも「漁師らは海を恨んでいない」と言っています。どうしてだと思いますか。

今まで海の恩恵を受けて生活してきたから。

5. 植樹祭には30年間で延べ約何人が参加し、約何本を植樹しましたか。

延べ約2万2千人が参加し、約5万本を植樹した。

6. 「森は海の恋人」植樹祭の記事を読んだ感想を書きましょう。

省略

年 組 名前